

人工知能を用いて漫才コンテスト M1 グランプリの 優勝コンビを予測することに成功

－ M1 グランプリ 2019 決勝戦 (2019年12月22日開催) －

M1 グランプリ 2019 の決勝戦 (2019年12月22日開催) に進出した9組が3回戦で披露したネタの動画データのみを利用し、我々が開発した漫才を評価する人工知能システム「manzAI-X」を用いて、順位を予測しました。なお、敗者復活組(「和牛」)については、コンテストの開催時まで不明だったことから、今回の予測対象に入っていません。その結果、「ミルクボーイ」の優勝を当てることに成功しました。これは、M1 グランプリ 2015, M1 グランプリ 2016 の予測に続く、連続の成功です。

これまで、各コンビにつき3回戦と準々決勝の2回分のデータを使用して予測していましたが、今回は、3回戦のデータ1つだけを用いて予測に成功しました。

予測には、漫才(ネタ)の内容の意味を扱わずに、しゃべる速さや観客を笑わせる要素の配置等の6種類の客観的に測れる値だけを使用しました。予測するモデルを作るために、過去に開催されたM1 グランプリ(2001年～2010年と2015年～2018年)のデータを解析し、ニューラルネットワークを学習させました。学習には、ディープラーニングを使用しました。

これまでに、漫才コンテストの順位を予測できる手法はありませんでした。これは本研究が初めてです。

研究が進めば、会話の面白さや演説の評価、ロボットによる面白い会話の自動生成等への応用が考えられます。

ご興味、ご関心がございましたら、下記連絡先までご連絡頂ければ幸いです。

連絡・問合せ先

筑波大学

図書館情報メディア系

Tel: 029-859-1061

研究者：真栄城哲也

Tel: 029-859-1320

email: maeshiro@slis.tsukuba.ac.jp